



KIFA Plaza

第45号

2002年（平成14年）7月31日
発行：鎌ヶ谷市国際交流協会
〒273-0195 鎌ヶ谷市初富928-744
TEL 047-445-1141（内550）
FAX 047-441-9400
http://www.kifa.gr.jp

2002年度語学講座合同開講式

～初の試みとしてオリエンテーションも実施～

5月26日（日）市総合福祉保健センター6階大会議室において、語学研修講座（英語A・B・C、スペイン語、中国語）の合同開講式が行われた。

当日は晴天にも恵まれ、受付開始前から多数の方が見えられ待機される状況であった。受付では、それぞれの受講講座ごとの教材を受け取り、順次講座別に用意された指定の場所に着席した。ステージには今年度講師の方々並び、開講式は午後1時予定どおり始まった。



140名あまりの出席者を前に、新しく就任した岡本KIFA会長が「当協会はボランティアによる運営なので、皆様の協力をよろしくお願いいたします」と挨拶し、続いて藤井研修部会長より「30回にわたる長丁場の研修であるが、最後まで頑張って成果をあげていただきたい」との挨拶があった。

講師の挨拶は担当外国語で行われた。受講生の中には既に語学に堪能な方がおられるらしく、通訳なしでもうなずいたり、微笑んだりしている様子が見うけられた。講師の挨拶が終わりに近づいた頃、欠席かと思われていた英語B担当のエアレン先生が「会場への道に迷ってしまって…」と汗をかきながら登場。息も整わぬうちご挨拶というハプニングもあった。

次いで各講座の担当者（世話係）の紹介、受講に当たっての留意事項の伝達がありセレモニーは終了。そして今年度初の試みであるオリエンテーションに移行した。授業の一環として形式・内容は担当講師に一任されたため、各講師ともどのようにすれば受講生の興味を引き付けることができるか、苦心されたようだ。あるグループは当日から本番の授業さながらのもの、他のグループはゲーム感覚を取り入れ、リラックスした雰囲気のもの等、講師の考え方・個性が現れ、それぞれに受講生のやる気を刺激した。担当者の話によれば、どのグループも概ね好評であった。約50分にわたるオリエンテーションも終わり、初めて会った人達も打ち解け、和やかな雰囲気の中、全員で会場の後片付けをして散会となった。

（注）オリエンテーションの様子はP4～5に掲載。

2002年度鎌ヶ谷市国際交流協会総会開催

Kamagaya International Friendship Association (K I F A)

5月19日(日)、午後1時30分から市総合福祉保健センター6階の大会議室において、本年度の総会が開催された。当日は戸松雅昭事務局長(市社会教育課長)の司会のもと、議長に飯田泰巳氏を選出したあと、2001年度の事業報告ならびに収支決算・特別会計収支決算などが審議され、これを承認し可決した。引き続き2002年度の事業計画案ならびに収支予算案・特別会計収支案が審議され、これを承認し可決した。

なお、今回の総会をもって2期4年の任期を務められた田澤進二郎会長が規定により退任することとなったため、新たな役員選出が行われた。臨時理事会による互選の結果、新会長には岡本靖子氏が就任し、副会長以下各部会長の交代などの新人事が決定した。2002年度の新役員構成は右下のとおりとなった。

◇◇ 新会長インタビュー ◇◇

鎌ヶ谷市国際交流協会 会長

岡本 靖子さん

このたび第4代の会長に就任された岡本靖子さんに、これからのK I F Aの運営などについてお聞きしました。



◇ K I F Aに携わったきっかけは？

岡本 1973年、我孫子市から市内くぬぎ山に移住して間もなく、西部地区の家庭教育学級に携わりました。そして約9年余りの米国滞在から帰国した年に、東部公民館の主催事業に講師として呼んでいただきました。そんなことから公民館運営審議委員に選ばれました。委員となって2期目にK I F A設立の話が行政サイドから持ち上がり、市民代表の理事として参加した事がきっかけでしょうか。

◇ K I F Aにおける関わりは？

岡本 1988年のK I F A設立以来ですから、もう14年もK I F Aに関わっています。初代の研修部会長を6年間務めたあと、副会長を6年、広報活動を2年間やってきました。主人の仕事の関係で米国に暮らしたことが国際交流への関心を深めたように思っています。

◇ 新会長としての抱負は？

岡本 国際交流は人と人との交流が原点ですから、市内の方々とのコミュニケーションをさらに大切にしていきたい。一般市民を対象とした語学講座は設立当初から続けてきました。これからは青少年に目を向けた事業を多く取り入れて行けたら、と思っています。その一つが青少年のワカタネロングスティ派遣です。また、地域の子どもたちに言葉を通じて異文化を理解してもらい、世界に通じる国際人に育ってもらえたらとも思っています。K I F Aがその発信基地の一つとなるように、力を尽くしたいと思っています。

(「人と交わることが大好き」といわれる岡本靖子さんは、にこやかな笑顔を絶やさない中で、しっかりと抱負を述べられました。大いに期待しています)



2002年度鎌ヶ谷市国際交流協会役員名簿

役 職	氏 名	所 属 団 体
理事(会長)	岡本 靖子	市民代表
理事(副会長)	酒井 哲郎	市民代表
理事(副会長)	小栗 淑子	市民代表
理事(会計)	一色 雅男	法人代表 学校法人一色学園
理事(会計)	藤本 克代	市民代表
監事	竹内 明	市民代表
監事	清松 梢男	市民代表
理事(広報委員長)	渡部 恭子	市民代表
理事(交流部会長)	根岸 孝子	市民代表
理事(研修部会長)	藤井 明恵	市民代表
理事	原 八郎	鎌ヶ谷市体育協会
理事	小野 正義	鎌ヶ谷市商工会
理事	石井 敏雄	鎌ヶ谷市スカウト連絡協議会
理事	細井 和美	鎌ヶ谷市子ども会育成会連絡協議会
理事	富田 照子	鎌ヶ谷市芸術文化協会
理事	野口 光行	鎌ヶ谷市自治会連絡協議会
理事	加藤 義雄	鎌ヶ谷青年会議所
理事	松原 勇二	鎌ヶ谷ロータリークラブ
理事	口石 幸久	鎌ヶ谷ライオンズクラブ
理事	高島 和雄	千葉県立鎌ヶ谷高等学校長
理事	相澤 莊重	千葉県立鎌ヶ谷西高等学校長
理事	高野 博之	鎌ヶ谷市小中学校長会
理事	寺島 正方	鎌ヶ谷市教育委員会 委員長
理事	井上 和夫	鎌ヶ谷市教育委員会 教育長
理事	川尻 秋重	鎌ヶ谷市教育委員会 生涯学習部長

事務局長(社会教育課長)
担当職員(社会教育課社会教育係)
事務局長
事務局長

戸松 雅昭
杉山 大樹
川島 妙子
木村 鈴子

2002 年度 K I F A 法人会員・団体会員のご紹介

(敬称略・アイウエオ順)

〔法人会員〕

エース工業(有) 岡田産業(有) 鎌ヶ谷造園土木(株) 鎌ヶ谷梨ワイン・ブランデー(株)
 学校法人一色学園 学校法人皆川学園 茂野製麺(株) 新和設備(株) (有)仁平・仁陣
 (株)千葉銀行鎌ヶ谷支店 東葛食品(株) 東明電子工業(有) (株)東洋ハウジング (株)永井建設
 那須設計工務(株) (株)美光化学研究所 (有)保科発條製作所 (株)松澤よろい店
 皆川不動産(有) (株)ヒューテック

〔団体会員〕

鎌ヶ谷市商工会 鎌ヶ谷市小中学校長会 鎌ヶ谷市自治会連絡協議会
 鎌ヶ谷市スカウト連絡協議会 鎌ヶ谷青年会議所 鎌ヶ谷市体育協会
 鎌ヶ谷ライオンズクラブ 鎌ヶ谷ロータリークラブ 県立鎌ヶ谷西高等学校



左から藤井・根岸・渡部・藤本・一色・小栗・酒井・岡本の
 新役員と田澤前会長

◇新副会長と新会計からの一言メッセージ



副会長 酒井哲郎氏

KIFAにおける活動は2年余りですが、たまたま巡り合わせて大役を仰せつかることとなりました。皆様のご支援をいただき、責務を全うしたいと思っています。



会 計 一色雅男氏

ライオンズクラブの会員としては、ワカタネ市との交換留学生のお手伝いもしてきました。KIFAでも、この経験を活かして力を尽くせれば、と考えています。

K I F A 2002年度事業計画

1. 在住外国人との交流

★バスツアー・バーベキューパーティ・KIFA パーティ
 ・国別交流会・料理講習会・青少年交流事業

2. 語学研修講座の開催

★英語会話3講座・スペイン語会話1講座・中国語会話1講座・フレンドリー英会話1講座・日本語会話1講座
 ・開講式および閉講式・日本語ボランティア養成講座・日本語ボランティア研修会・特別学習会・近隣市町日本語ボランティアネットワーク・外国語に親しむ会

3. 講演会・イベント事業

4. 会報の発行

★年3回広報誌 KIFA Plaza を発行する。

5. ホームページ事業

6. 海外交流事業

★姉妹都市との交流(青少年派遣)

7. ホームスティ・ホームビジットの受け入れ(随時実施)

8. 通訳ボランティア活動の促進

★研修会の開催・通訳や翻訳活動を行う。

9. 外国人ボランティア講師の派遣

10. 市民夏まつり事業への参加

11. 東葛地区国際交流協会連絡協議会および他市との交流

前記のうち本年度実施の新規事業には、「日本語ボランティア養成講座」と「青少年ワカタネロングスティ派遣」があります。日本語ボランティア養成講座は去る5月18日から毎週1回(全12回)、講師に松本明子さんと川端芳子さんを迎えてスタートし、30名を超える方々が学習に励んでいます。一方青少年ワカタネロングスティ派遣は、大学生2名、高校生5名の方たちが7月19日に出発しました。

なお、これまで交流部会に所属していたホームページ事業は、広報委員会で担当することとなりました。これを機に皆様に楽しんで頂けるホームページとすべく、本年秋口を目指して全面改訂作業中です。市民の皆様による海外旅行体験記や、ホームスティ受け入れの経験談などの投稿を歓迎します。

英語 A ロドニィ・ゴンサルベス先生 (英国、趣味：映画鑑賞・読書・旅行)



新任のロドニィ先生が、当日都合がつかず増田千佳先生が代講された。開口一番「Good afternoon」との挨拶。皆あっけにとられダンマリ。まずは気分ほぐしに歌でもと「ABC」の歌を斉唱。教科書に添い簡単な英会話をするうち和やかな雰囲気が生まれて来た。明るく元気な千佳先生の「わからないことはどんどん質問しよう」「指される前に手を上げて答えよう」等のアドバイスを胸に刻み無事終了。

(ロドニィ先生から)

Hi, my name's Rodney and I'm from London, England.
Please join our English study group every Tuesday afternoon.
Let's have fun and enjoy speaking English together.

(川崎紀男氏から) 受験英語の世代で育ち、会話能力が乏しいので数年前からラジオ講座を聞いています。今までのブローケン・イングリッシュにさらに磨きをかけるため当研修を受講しました。

家内との海外旅行の際、名所・旧跡の観光や買い物、又外国人と直接意思の疎通を計り、その国の歴史と文化を理解し、旅の醍醐味を味わいたいものです。

英語 B エアレン・ゴールドウォーター先生 (カナダ、趣味：読書・スポーツ他)



自己紹介から始まった。教科書に添い日本語は極力使わず、隣同志互いに自分を紹介し合うというもの。このクラスはリピーターが多いこともあり和気あいあいの中、馴れた口調で話す方もおられた。今回初めての受講生も大半は英語だけで内容を理解され、レベルの高さを示していた。エアレン先生の好指導により、閉講時までに全員かなりのレベルに達していることであろう。

(先生から) So far, I have enjoyed teaching the intermediate class. Everyone is very enthusiastic to learn. For all my students, please try to speak in class, don't be shy, えんりょしないでください。I hope all students will continue to work hard and improve their English.

(H.Oさんから) 日常生活で英語が日本のことばと同じくらいの割合でつかわれているということに気づき、古い私は驚いています。This is a pen. と繰り返し音読したことは遠い昔のことになってしまいましたが、「現代に暮らす自分にいろいろなことを問ひかけ、少しでも学ぶ姿勢をもたなければいけない」そのおもいが語学講座の受講につながりました。一年生ですが皆さまに助けていただいて、なんとかがんばっていきたいと思います。

語学講座オリエ

5月26日合同開講式当日講座別のオリエンテーションが夫により、ユニークな展開となった。その模様を、講師・

英語 C ロシィン・マギル先生 (英国、趣味：読書・観劇)



ゲーム感覚を取り入れたユニークな自己紹介の方法が取られた。椅子の上に並べて置かれたロシィン先生手作りのカードを各自が1枚ずつ取り、その裏に書かれた質問(家族や趣味のこと)に応じて答えを用意するというもの。質問内容も工夫がしてあり、答える方もそれなりに考えなければならない。途中で先生からの追加質問もあり、1人当たり結構時間を費やした。

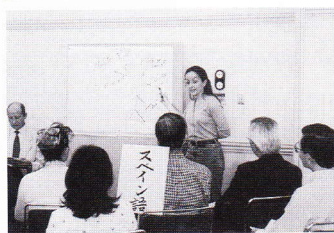
全員まで順番が回らず、話す機会がなく残念な人、かえってほっとした人それぞれであった。

(先生から) 今年も引き続き中級クラスを担当できて喜んでいます。周りには素敵な人達、愛すべき生徒さん達がたくさん居てとても嬉しいです。授業はゲーム感覚を取り入れた楽しいものにして行きたいと思います。

(木村浩氏から) Hello, everyone! 元気な Roisin 先生の呼びかけで英会話のレッスンが始まる。クラスメイトは好奇心豊かな男女31名。1年30回のレッスンをゲーム中心に楽しく勉強出来そうな予感がする。

64才の英会話事始め、海外旅行の仕事であらゆる国でいろいろな外国人とハプニングやトラブルを交渉し、その場で解決を計らねばならなかった。本番のスリルに満ちたビジネス現場を離れて、のびのびと英会話を楽しみながら学びたいと思っている。

スペイン語 クリスティーナ・ロペス先生(スペイン、画家)／フリオ・ペーニャ先生(ペルー、趣味：サッカー・料理・ダンス)



こちらもゲームを中心に、楽しい雰囲気の中で進められた。まず各自に名前だけ、住所だけ等個別の項目を記入したカードが配られ、それを各自がスペイン語を使って発表。総合すると1人の人物像が現れる、というものの。次いでスペイン語を公用語とする国の名前をアルファベット順に挙げ、少しは旅行気分を味わおうか、というもの。我々に馴染みの薄い国もあり、なかなか名前

ンテーション

が行われた。今年初めての試みであり各講師の創意・工夫および受講生の一言と共にご紹介しよう。

が浮かばず困惑した場面も見られた。

〈当日はクリスティーナ先生不在（7月4日まで）時の代講をされるペーニャ先生も出席された〉

（クリスティーナ先生から）今年はワールド・カップの年です。これを機会に色々な国の言葉を覚えて下さい。スペイン語は20ヶ国で使われている国連の公用語です。旅行に役立つスペイン語を身につけて、是非スペイン語圏を楽しんで下さい。

（中江亜貴子さんから）私はスペインについて殆ど知識は持っていませんでしたが、ただサグラダ・ファミリアが見たくて今年の1月、友人とスペイン旅行に行ってきた。訪れた所はどこも素晴らしく食べ物も美味しくスペインに魅了されてしまいました。

スペインへは、少し位の会話が出来ようになり是非もう一度訪れてみたいと思っていたところ、当講座のことを知り応募いたしました。通い始めて1ヶ月、ついていけるか心配ですが頑張っていこうと思います。

中国語 李惠敬（リ・フィジン）先生 （中国、趣味：特になし）



まずは「ニイハオ」の挨拶練習から始まり、自己紹介に移った。受講生の中には親子で来場という、熱心な方も混じっておられた。

先生の一言にもある通り、受講動機は、それぞれであるが、何とかして中国語を話せるようになりたいとの意欲は強く、今年度は全員最後まで頑張って受講いただけるものと思われる。

（先生から）大家好！（皆さん、こんにちは）

「中国に旅行に行きたいから」「中華料理が好きだから」「周りの中国人と交流したいから」と中国語を習い始める理由は様々ですが、勉強熱心は皆さん一緒ですね。“拼音”をはじめると発音が難しいものもありますが、あせらずに続けてみましょう。2008年の北京オリンピックにはガイドなしに応援に行けるでしょう。

（一戸晋子さんから）私はこれから中国語がますます重要になっていくと思い、中国語を習い始めました。李先生は発音を丁寧に教えて下さるので、授業はとても実用的です。また、中国の文化を少しずつ教えて下さるのが面白く、毎回とても楽しみです。

日本語講座

毎週火曜日夜7時30分から9時まで中央公民館で外国の方が日本語を学ぶ日本語講座が開かれています。

（日本語ボランティア：青木佳子さんから）アットホームな少人数のレベル別、グループ学習をしています。私達ボランティアは生徒さんのニーズをできるだけキャッチして、より良い学習を提供できるよう心掛けています。



はじめてのゆかたもよく似合っているでしょ。

（胡 振文さんから）上海から8年前来日しました。日本語をもっと知りたい、上手になりたいと思っておりませんが、今年の4月日本語教室のことを知りました。

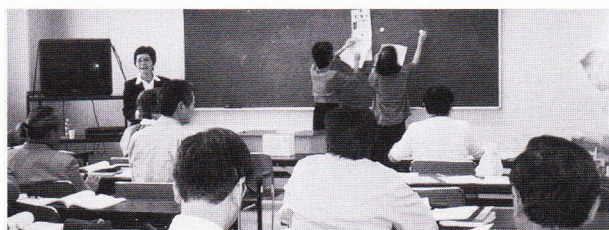
先生方はとても親切で日本の文化や日本人の考え方等いろいろなことを教えて下さいました。特に私の弱点である発音をよく直していただきました。これからは先生方のご指導の下で日本語を楽しみながら勉強していきたいと思います。

日本語ボランティア養成講座

5月18日（土）～8月4日（日）まで松本明子先生、川端芳子先生の日本語ボランティア養成講座をまなびいで開催しています。テキストは「みんなの日本語Ⅰ」、近隣からの参加もあり、38名の受講生が全12回を休まないようにと熱心に勉強しています。

（大森佳子さんから）「生きがい」とは「人さまのために何かをすること」と単純に考えました。素晴らしい講師と熱心な受講者の中に身を置いた一日目から、私の手にあまるのではという思い。以前、英語を話す人達の中で苦い思いをした私の経験もあり、切実に日本語を必要としている方々がいることを思うと心揺れます。

（竹内雄二氏から）外国人の母国語を話せないと教えることができないものと、これまで思っていた。ところが、初日に、先生は「日本国内で日本語を教えるのに、なまじっかな外国語など知っていたら、かえって教えられない」と言われた。「日本語教育」のシステムを知り、言葉や文の法則、指導方法の体系について学ぶことで、改めて日本語について再発見の機会になっている



松本先生の実習をまじえた緊張感あふれる講義

アレキパの“白い町”

フリオ・ペーニャ（白井在住）

今年の1月、10年振りにペルーへ帰って来ました。かなり大きくなった街を飛行機から見るのは大変な驚きでした。空港には、母や兄弟や親戚が迎えに来てくれました。家に帰って朝方までずーと語り明かしました。彼らはみんな日本の事や妻や子供たちの事を聞きたがっていました。ふりかけやお茶漬け等、沢山お土産を持って行きました。元気でうれしそうな母を見るのはとても嬉しかったです。子供の頃の懐かしくておいしい料理を沢山食べました。更に小・中学校の友達とも再会し、いたずらしたこと等、昔の思い出話をしました。幸せでした。けれども悲しい時もありました。去年亡くなった父のお墓参りも出来ました。兄弟の家族や未だ会った事のない従兄弟たちに会うために私の生まれた街アレキパに行きました。

私の故郷アレキパをご紹介します。アレキパはペルーで2番目に大きな町です。人口は93万9千人で、67万人が町の中心に住んでいます。この町は“白い町”として知られています。民家や寺院等はすべて石材で作られ、これは Misti 火山からの溶岩です。町の周りは開拓地帯になっていて、Chlli 川はアレキパを渡り、河口では沢山のダムが作られ、町は永久的に水の供給を受けられるようになっています。アレキパは海拔2,325mで気候は温暖です。平均気温は10～25度です。1月～3月は雨がよく降りますが、年に300日以上は晴れます。雨期と乾期の違いは著しく、この気候がアレキパ人の性格を左右します。機嫌が悪くなると相手に対して「あなたの頭には雪が積もっている」といいます。これは雪の積もった Misti 山の事で、相手に対して悪く言う時に使う言葉です。Misti 山の背面にある Sumbay と Pampa Colorado 地方では6千年前と8千年前の石室が発見されました。アレキパと言う名前はインカ人がアレキパを征服しようとした時に、ここで生活したいと許可を求めたそうです。「AREQUEPAY」ケチュア語でOKを意味する言葉だったそうです。数年後1537年にチリから来たスペインの軍人たちが初めてアレキパに到着し、その後クスコへ行く事になったのです。Villa Hermosa de Arenque という名で現代のアレキパは1540年創設され、2000年には世界遺産に登録されました。教会や民家は17世紀に建てられ、町を歩くとスペインのアンダルシアの様な建物をよく見かけ、



アレキパの教会

ヨーロッパやアメリカの観光客が訪れています。1929年に発見された、世界で一番深い Colca の峡谷があり、深さはコロラドキャニオンの2倍と言われています。1934年に“行方不明のインカたちの谷”と言う記事が雑誌に載ったので、世界中の探検家が来るようになりました。1972年頃から観光開発を始め、峡谷で117種の鳥（コンドル等）が見られ、植物も250種程、動物や花々を楽しむ事も出来ます。皆さんも是非 Colca の自然を満喫して下さい。

今回の旅では親戚が多くて、みんなを訪問出来なかったのが、近いうちにもう一度行きたいと思っています。

Buenos días

ブエノス・ディアス=こんにちは



フリオ・ペーニャさん



5821m の Misti 火山



一放浪旅行一

初めてスペインへ行ったときから、なんとなく居心地が良かった。じりじりと肌を焼く太陽、なだらかな丘に並び立つ白い家々。見渡す限り透き通っている青い海。家族とのツアー旅行だったが、私のスペインの印象は強烈であった。

大学の卒業旅行には、やっぱり「憧れのスペイン」という思いが強く、頭の中はスペインでいっぱいだった。その当時のスペイン語の知識は挨拶程度：「HOLA（やあ）、CUANTES?（いくら?）、GRACIAS（ありがとう）、ADIOS（さよなら）」今思えば勢いだったのでしょうか。一人旅の始まりです。



マドリッド郊外

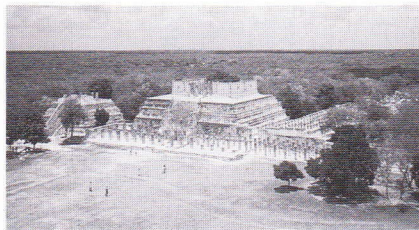
スペインのマドリッドは比較的治安が良くない街で、ビクビクしながらの旅気分でしたが、無事に旅行をした。プラド美術館や現代美術館など、絵画や建物に興味がある人にとっては楽しい街でしょう。食事は日本人向きで、とても美味しいです。



松沢 武人

一人旅が慣れてきて、どの国でも放浪旅行をするようになりました。その中で紹介したい国があります。中米のメキシコとグアテマラです。なんとなく治安の悪いイメージですが、でもしっかりと自分を見失わなければ十分楽しめるはずです。スペイン同様、焼き付けるよう

な太陽と綺麗な海。カリブ海は、この世の楽園かと思うほど本当に素晴らしいです。中米に残る古代マヤ文明は謎の破滅を迎え、そしてスペインの侵略により融合された文化や風習は日本人の私にとって興味深いものです。食事で有名なのはタコス。牛や豚、鳥、どんな具もトウモロコシを挽いて作



ティオティワカン（メキシコ）

った皮に巻いて食べてしまいます。妙にビールと合っているおいしいです。

いつかまたスペインやメキシコなど行きたいと思っています。そのためにも目標を立て、スペイン語を勉強し直します。皆様も一緒に楽しく勉強いたしましょう。

一親切を身近に感じて一

今年1月、主婦である私がカリフォルニア州でスクールライフを体験しました。いろいろな国の人達の中で特に私の発音が悪いと何度も同じ言葉を繰り返したりで初日の授業は冷や汗の連続でしたが、クラスの暖かい雰囲気と優しく、おおらかな担任のお陰で、すぐに打ち解ける事ができました。

英語を第2の母国語にして欲しいと願う教師の意向はまずリスニングから始まるのですが、私には聞き取れない事があまりに多く、そのことを先生に相談するとコンピューター室に連れて行かれ、「授業が終わったらここでゲームをやりなさい。あなたの悩みがきっと軽くなるでしょう」と言っただけで部室から出て行かれました。さあ大変！ゲームソフトを選ぶことさえ難しいのに、こんな大きなコンピュータをどうやって操作したらいいの？だいいち電源はどこにあるの？そんな私の様子を見て隣でゲームに熱中していた男の子が親切に操作を教えてくださいました。お礼を言うと「最初は誰だって解らないのだから心配しないで」と言ってごく自然にイヤホンを私の頭にセットしてくれたのには大感激でした。



クラスメートと共に

加藤扶左子

彼のお陰で毎日ゲームを楽しむことが日課となり、私の悩みも確かに軽くなっていくような気がしてきました。

親切だったのはこの男の子に限らず、マーケットで品物を手にしている時や、道に迷い車を路肩に止めて地図を広げている時など、すぐに声をかけてくれるので本当に助

かりました。とりわけ昨年9月に起きたテロの時には、シカゴに向かう国内線の中で知り合い、一人でホテルに泊まるのはさぞかし心細いでしょうと自宅に招いて泊めてくださった老婦人。まるで自分の事のように親身になって世話をするというアメリカで受けた大勢の方の親切に対し、私は今日本にいる外国人にお返しをしたいと考えています。

Notice



市民夏まつり

8月24日(土)12時～
(雨天順延)
貝柄山公園にて、「市民夏まつり」が実施されます。KIFAブースは新企画いっぱい！皆さん是非お立ち寄り下さい。

バーベキューパーティ

日時：9月29日(日)
午前11時～午後3時
場所：「市民の森」
参加希望の方は当日、食材・食器を持参下さい。
会費は会員100円
非会員200円です。

フレンドリー講座
〈英会話〉

10月3日～12月5日
午後1時半～3時
場所：まなびい
60才以上の方を対象にして、仲間づくりに楽しく学ぶ講座です。

KIFAパーティ
開催日時決まる

11月23日(土)
午後1時～4時
市総合福祉保健センター
6階
国別紹介コーナーやアトラクションで盛沢山！

We did it

KIFA日本語受講生
「日本語スピーチ発表会」に参加

多文化交流も共通のことは日本語です。

3月10日、柏市国際交流協会日本語教室のスピーチ発表会が、寺島会館で開かれました。松戸や野田そして鎌ケ谷からも参加し、25名の外国の人たちが日本語をあやつり、日頃の学習の成果を発表しました。KIFA日本語講座からスリランカの方3名が出場し、ムハンマドさんが「日本の若者は自国の文化を大切にしていらないように感じる」と話し、ユージさんは「もっと日本語を勉強し次の時にも挑戦したい」と意欲を見せ、民族衣裳を身につけたクマーラさんは「スリランカの子ども達に日本語を教えたい」と将来の夢を熱く語りました。

当日は応援の日本語ボランティアの方々も含め10名の参加で交流しました。

東葛地区国際交流協会
日本語ボランティアネットワーク会議

6月8日(土)野田市役所にて第6回ネットワーク会議が開催された。今年は野田、柏、松戸、流山、沼南、鎌ケ谷5市1町の日本語ボランティアの方々20余名が集い、各地の情報交換をした。「日本語を母語としない親と子どものための学校説明会(仮称)」の実行委員会の呼びかけもあり、3時間以上にも及ぶ熱心なミーティングとなった。

青少年ワカタネロングスティ実施される

鎌ケ谷市の友好姉妹都市であるニュージーランド・ワカタネ市の協力を得て25歳迄の青少年を4週間に渡るホームスティで受け入れて貰う企画を立てた。企画を発表してから締切迄の時間は充分では無かったが、多くの方の応募を受け最終7名の派遣を決定した。当初5名を予定していたが意欲的な応募が多く、関係先と交渉の上急遽2名追加派遣となった。一行は、7月19日に出発、8月14日帰国予定であるがこの間現地の高校へ通ったり、市民との交流をする事となっており、この滞在経験により英語力も身に付け逞しい国際人となって帰国する事であろう。大いなる成果が次号で報告される事を期待したい。

KIFA会員の募集

KIFA(鎌ケ谷市国際交流協会)は、市民レベルのボランティア活動により運営しています。

参加を希望される方は、お気軽に事務局までお問い合わせ下さい。

お詫びと訂正

本誌第44号の国別交流会「タイ DAY」の記事中に誤りがありました。

タイの首都バンコクの正式名が「クルンテープ・マハナコーン...で始まるなが〜い名前」と訂正します。また、「コープクンカー、コープクンクラブ=さようなら」とあるのは、「ありがとう」の間違いでした。お詫びして訂正致します。

編集後記

新人5名を加え9人でスタートしました。

手づくりの作業は不安で一杯ですが、こまかな原稿が一つにまとまった時は私たちに大きな喜びを与えてくれます。(K)